

# 教育活動充実プラン 2026

## めざす児童像

- ・豊かな体験を通して楽しんで学ぶ子 【知】
- ・自分のよさ、地域のよさを大切にする子 【徳】
- ・楽しんでチャレンジできる子 【体】



### 児童の実態

- ・伝える力に伸びしろがある
- ・友達にやさしく、仲がよい
- ・意欲は高いが、継続性が乏しい

### 児童に身に付けさせたい力

- ・気付きや学びを相手に分かりやすく表現する力
- ・自分の良さに気付き、それを伸ばそうとする姿勢
- ・新しい事や困難な事に対して粘り強く取り組む態度

### 保護者・地域の様子

- ・代々協力的であたたかい地域性
- ・地域との交流の機会が多い
- ・地域の人口減少

### 目指す学校像

学んで楽しい、成長して楽しい  
かかわって楽しい  
たまらなく楽しい学校

児童が 楽しんで学べる  
保護者・地域が  
安心して託せる  
教職員が 幸せに働ける

### 学校教育目標

共に楽しんで学ぶ 寄磯の子  
仲間と共に 地域と共に 他校と共に

### 目指す教職員像

- ・児童ファーストで考える教職員
- ・授業の充実を目指し、日々授業改善に取り組む教職員
- ・情報の共有を大切にし、諸課題に迅速に対応する教職員
- ・高いコンプライアンス意識をもって職務に当たる教職員

### 令和8年度 教職員が一丸となって取り組む教育活動

- 豊かな体験活動（本物に触れる体験）を通して、感じ・考え・表現し、学ぶ楽しさを味わえる学習
- 他校の児童や地域の方とのかかわりを通して、感じ・考え・表現し、学ぶ楽しさを味わえる学習



### 令和8年度 重点目標

#### 重点目標1 【知】

確かな学力を身に付け、主体的に  
学ぼうとする児童を育てます

- ・よさや伸ばしたい力を明確にした指導により、基礎・基本の定着及び探究的な学びの充実を図ります。
- ・指導と評価の一体化を図るとともに、評価による指導改善を通して学ぶ楽しさを味わわせながら、学力の向上を図ります。
- ・他校との合同授業やオンライン授業を充実させ、楽しんで学び合い、伝え合う機会を増やします。
- ・豊かな体験活動を通して、感じたことを発表、表現しようとする児童を育てます。
- ・読書活動を推進し、様々な読書活動を通して児童の語彙力と表現力を育てます。
- ・「防災の時間」に、防災教育副読本の活用を中心に防災教育を行い、児童の「自助」力と「共助」の意識を高めます。

#### 重点目標2 【徳】

進んで挨拶ができ、互いを思いや  
ることができる児童を育てます

- ・学校内外のどんな場面でも進んで挨拶や返事ができる児童を育てます。
- ・協力して活動する機会を通し、自他のよさを認め、理解し合い、互いの気持ちや立場を思いやる心情を育てます。
- ・地域の産業やよさを知る活動や地域の方々との交流を通して、地域を大切に考える児童を育てます。
- ・「おしかの学び」を柱に、牡鹿4校での交流・合同学習を推進し、他者との関わりを通して、楽しんで学び、高め合います。
- ・諸活動や放課後等を活用して、協調性、粘り強さ等の非認知能力を育みます。

#### 重点目標3 【体】

自分の健康に関心を持ち、進んで運  
動に取り組む児童を育てます

- ・合同体育や体育的行事に向けた取組の工夫により、児童の運動量を増やし、進んで外遊びをする児童を育て、基礎体力を高めます。
- ・朝のスポーツタイムで様々な運動をし、体を動かすことの楽しさを味わわせます。
- ・体育的行事の他校との合同開催等を通して、切磋琢磨し、目標に向けて楽しんでチャレンジできる児童を育てます。
- ・毎月の「かもめタイム」（特設保健指導）を通して、生活習慣や健康課題について考え、改善に進んで取り組む態度を育てます。



おしかの学び 一体となった学びの推進

教えたい 友達のよさ、分かったこと  
調べたい 身近な？ 分かるまで  
考えたい 自分の夢・牡鹿の未来